

# 静岡実験動物研究会

## ニュースレター

2018.5.31 NO.17

### CONTENTS

会長挨拶	.....	1
企画委員会からのお知らせ	.....	2
平成 30 年度大会開催にあたって	.....	4
第 46 回研究発表会演題募集	.....	6
会報掲載原稿提出のお願い	.....	7
お知らせ	.....	9

研究会に関するご意見、ご要望、お問い合わせは下記まで

**静岡実験動物研究会** 事務局 竹原

〒437-1213 静岡県磐田市塩新田 582-2

株式会社安評センター

TEL: 0538-58-3572 FAX: 0538-58-3586

E-mail: [h-takehara@anpyo.co.jp](mailto:h-takehara@anpyo.co.jp)

## ■ 会長挨拶

静岡実験動物研究会 会長

静岡県立大学薬学部

石川 智久

会員各位におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

実験動物の飼養及び保管に関する基準として、「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」が環境省から告示されています。この基準は、平成 17 年の動物愛護管理法の改正を踏まえて、昭和 55 年に告示された「実験動物の飼養及び保管等に関する基準」が見直され、「3R の原則」や「教育訓練の確保」等が追記されて、平成 18 年に告示されました。その後平成 25 年に、基準等への遵守状況の点検及び結果の公表等が追加された改正が行われています。昭和 55 年の基準に関しては、告示された年に、内閣総理大臣官房管理室の監修のもと実験動物飼育保管研究会の編集により、「実験動物の飼養及び保管等に関する基準の解説」という解説書が出版されました。しかし、平成 18 年の新基準に関する解説書はしばらく作成されていませんでした。平成 29 年 10 月になってやっと「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準の解説」が環境省自然環境局総務課動物愛護管理室の編集の下で実験動物飼養保管等解説書研究会（平成 27 年度に環境省に設置された解説書の作成を検討する研究会）の執筆により完成しました。1 章 一般原則に始まり、2 章 定義、3 章 共通基準、4 章 個別基準、そして 5 章 準用及び適応除外から構成され、多くの写真を取り込んだ分かり易い内容となっています。適正な実験動物を用いて適切な動物実験を行うことが、動物実験が正当に評価されるためには必須です。実験動物及び動物実験に関わる本研究会の会員の方々には、本書のご一読をお薦めいたします。

今年度も、本研究会企画委員会が教育セミナーを企画して下さいました。「微生物モニタリングの基礎と実際」を題材として、8 月 24 日（金）に三島の東レ総合研修センターにて開催されます。ぜひ、積極的にご参加いただき、感染対策を見直すきっかけにさせていただけたらと思います。また、10 月 12 日（金）には、協和発酵キリン株式会社・奥村浩副会長のご尽力により、第 48 回総会及び第 46 回研究発表会が三島市市民文化会館「ゆうゆうホール」にて開催されます。静岡実験動物研究会の活性化と更なる発展は、研究発表会で多くの演題が発表され、活発な議論が行われることにかかっていると云っても過言ではありません。多くの皆様のご参加をお願いします。

## ■ 企画委員からのお知らせ

企画担当幹事

立部（中外医科学研究所）、柴主（科研製薬）、奥村（協和発酵キリン）

昨年度の大会で実施したアンケートに基づき、本年度は「微生物モニタリングの基礎と実際」を題材に教育セミナーを企画させていただくことになりました。

今回のセミナーでは、現在および近い将来において、気をつけておくべき感染症、最新の微生物モニタリング方法の紹介、並びに感染症発生時の対応の実例報告を通して、実験動物の感染対策を学び、会員施設の感染対策を見直すきっかけを提供したいと考えています。

なお、今回もセミナー終了後には、ご講演の先生方を囲んでの軽食付きフリーディスカッションを予定しています。

下記のとおり開催しますので奮ってご参加ください。

### 平成 30 年度教育セミナー 「微生物モニタリングの基礎と実際」

日時：2018 年 8 月 24 日(金) 13 時 30 分から

場所：東レ総合研修センター 2F 大研修室（三島駅北口から徒歩 10 分）

[http://www.toray.co.jp/network/loc\\_403.html](http://www.toray.co.jp/network/loc_403.html)

#### タイムスケジュール

13:00～13:30 受付

13:30～14:10 講演 1 マウス・ラットの微生物モニタリングー管理レベルに適した微生物管理ー  
丸山 滋 先生（日本チャールス・リバー モニタリングセンター）

休憩 < 器材展示閲覧 30 分 >

14:40～15:20 講演 2 重度免疫不全マウスにみられた *Corynebacterium bovis* 感染事例紹介  
長沼 佑季 先生（アステラスリサーチテクノロジー 動物管理部）

15:20～16:00 講演 3 感染症発生！その時あなたはどうしますか？ 当社の事例紹介  
渡邊 利彦 先生（中外製薬、管理獣医師）

休憩 < 器材展示閲覧 15 分 >

16:15～17:15 特別講演 実験動物マウスにおける感染症 ～忘れてよい感染症はない～  
池 郁生 先生（理化学研究所 バイオリソース研究センター 実験動物開発室）

17:30～19:00 軽食付きフリーディスカッション @センター棟 2 階 多機能室

- 参加申込
- ・下記、静岡実験動物研究会企画担当委員までメールでお申込みください。
  - ・申込み時に軽食付きフリーディスカッションの出欠も併せてお知らせください。
  - ・可能な限り所属機関単位で取り纏めて申し込みをお願いします。
  - ・参加費は軽食含め無料です。
  - ・定員 84 名 参加希望者が定員に達し次第、募集を締切らせていただきます。

参加資格：当会会員 および 賛助会員（1 機関 3 名まで）

- ※ 非会員の方は事前にご入会いただき、参加申込みの程よろしく願います。
- ※ 賛助会員機関では非会員の方も 1 機関 3 名まで参加可能とします。所属機関単位でのお申込みをお願いいたします。

お申込み、お問合せ先：

静岡実験動物研究会 企画担当委員 担当：柴主

科研製薬株式会社

TEL：054-635-9217 FAX：054-635-2351

E-mail: [shibanushi\\_toshiyuki@kaken.co.jp](mailto:shibanushi_toshiyuki@kaken.co.jp)

## ■ 平成 30 年度大会開催にあたって

静岡実験動物研究会 平成 30 年度大会大会長  
協和発酵キリン株式会社 東京リサーチパーク  
奥村 浩

会員各位におかれましては時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平成 30 年度大会として、10 月 12 日（金）に三島市市民文化会館「ゆうゆうホール」におきまして、第 48 回総会および第 46 回研究発表会を合わせて開催いたします。

今回は特別講演として、「動物の愛護及び管理に関する法律」の改正に向けた小委員会の委員であり、「日本の動物政策」の著者である成城大学 法学部教授 打越綾子先生より、「動物実験の未来と動物福祉（仮）」と題してご講演をいただきます。先生からは、動物実験の現場で頑張っている方々を励ますことを主軸としてお話しいただく予定であり、明日からの活力をいただける貴重な内容となると期待しています。是非とも多数のご参加をお願いします。また、先生のご講演をより実りの多いものとするためにも、先生の著書を事前にお読みになった上でご参加いただけると幸甚です。（末尾に著書リストを付記しましたのでご参照ください）

特別講演に先立ちましては、例年どおり日頃の研究成果や経過報告、学生会員の発表の場としての研究発表会を開催いたします。会員各位におかれましてはこの機会に多くのご応募をいただきたいと思っております。特に若手（35 歳未満）の発表者は優秀発表賞「林栄一賞」の受賞対象となりますので奮ってのご応募をお願いするところであります。

大会終了後には、こちらも例年どおり、研究に関する情報交換や親交の場として懇親会の席を設けます。懇親会には特別講演の打越先生にもご出席をお願いしておりますので、ご発表内容に関して直接お話を伺うなど、またとない機会を十二分にご活用いただけますと幸いです。

今回も交通至便な JR 三島駅前での開催となります。会員の皆様におかれましては、非会員の方にもお声掛けをいただくなど、是非とも多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

### 【打越綾子 先生の著書】

- 日本の動物政策（ナカニシヤ出版、2016 年、3780 円）＊本書第 4 章は特に必読です。
- 人と動物の関係を考える 仕切られた動物観を超えて（ナカニシヤ出版、2018 年、2160 円）

## 平成 30 年度大会開催案内

静岡実験動物研究会平成 30 年度大会（第 48 回総会、第 46 回研究発表会）につきましては下記の通りに予定しておりますので、ご案内いたします。

日時：平成 30 年 10 月 12 日（金）13 時から

場所：三島市民文化会館「ゆうゆうホール」 小ホール

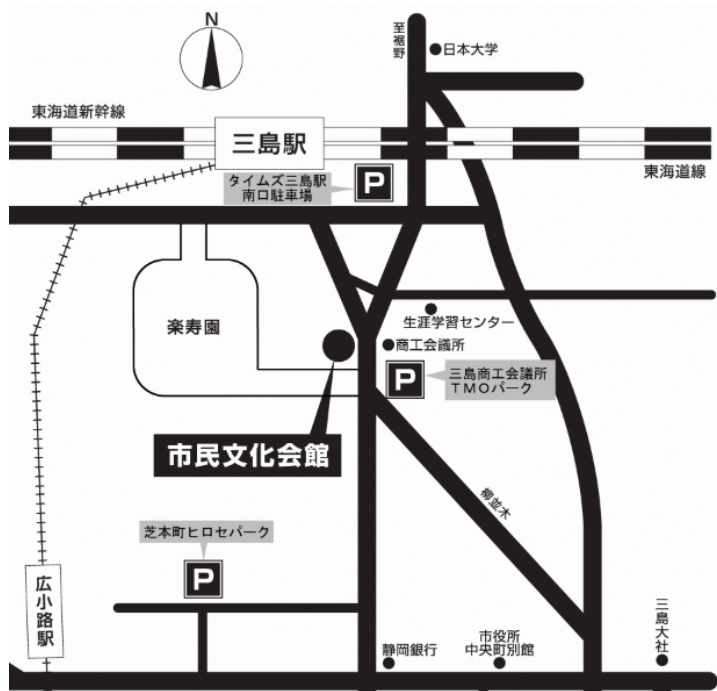
URL: <http://www.mishima-youyouhall.com/>

〒411-0036 静岡県三島市一番町 20 番 5 号

JR 三島駅南口より徒歩 3 分

参加費：2,000 円（懇親会費無料）

当日、受付にてお支払い下さるようお願い申し上げます。尚、発表者は無料となりますので受付にてお申し出下さい。



## 概要

総会

平成 30 年度事業報告

平成 30 年度会計報告

平成 31 年度事業計画

研究発表会

※一般演題を募集しています。下記の演題募集要綱をご参照下さい。

特別講演

動物実験の未来と動物福祉（仮） 打越綾子先生、成城大学法学部 教授

懇親会

## 懇親会

会員相互の親睦を深めるため、研究発表会后、懇親会を予定しております。優秀発表賞（林榮一賞）の表彰式も併せて行いますので、奮ってご参加下さい。

日時 : 平成 30 年 10 月 12 日（金）18 時開始予定 2 時間程度

場所 : レストラン JUN

懇親会費 : 大会参加者無料

大会に関するお問い合わせ先 :

大会（研究発表会）に関するお問い合わせは下記へお願いします。

平成 30 年度大会 担当幹事

協和発酵キリン株式会社 東京リサーチパーク

奥村 浩

TEL : 042-725-2110 FAX : 042-721-4651

E-mail : [hiroshi.okumura@kyowa-kirin.co.jp](mailto:hiroshi.okumura@kyowa-kirin.co.jp)

## ■ 第 46 回研究発表会演題募集

静岡実験動物研究会第 46 回研究発表会の一般演題を下記の要綱にて募集いたします。奮ってご応募下さい。発表時に 35 才未満の発表者（当研究会の会員）を対象とし、優秀発表賞（林榮一賞）を表彰しております。

発表形式： 口演 （発表 8 分、質疑応答 2 分）

\*応募演題数によっては発表時間を変更させて頂く場合がございます。予めご了承下さい。

スライド形式： MS-Power Point (ppt/pptx) Mac or Windows

募集要綱： ①演題名、②発表者氏名、③共同研究者名、④所属、⑤連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）、⑥会員区分（会員／非会員）、⑦発表時（10 月 12 日）の年齢、⑧要旨（作成ソフトは可能な限り MS-Word をご使用いただき、A4 用紙 1 枚に作成下さい。）上記、①～⑧を下記申し込み先に E-mail（メール添付）あるいは郵送にてお送り下さい。E-mail の件名は「静岡実験動物研究会演題申し込み（発表者氏名）」をお願いします。

応募締切： 平成 30 年 8 月 24 日（金）

申し込み先： 〒194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6  
協和発酵キリン株式会社 東京リサーチパーク  
施設管理グループ  
奥 村 浩  
TEL：042-725-2110 FAX：042-726-8330  
E-mail：[hiroshi.okumura@kyowa-kirin.co.jp](mailto:hiroshi.okumura@kyowa-kirin.co.jp)



## ■ 会報掲載原稿提出のお願い

第 46 回研究発表会の発表内容を静岡実験動物研究会会報に掲載させていただきますので、発表者は下記要領に従って会報掲載原稿の作成および提出をお願いします。

### <会報原稿作成要領>

- 1) 原稿の長さは、図表を含めて A4 刷り上り 2 ページを目処としております。1 ページあたり 2024 字を目安にして下さい。
- 2) 刷り上りのイメージ、引用文献の記載方法、その他体裁等は、会報 40 巻（2015）の一般抄録および巻末の投稿規程をご参照下さい。
- 3) 文章、図、写真、表は次のファイル形式で作成して下さい。  
文章： Microsoft Word(doc)あるいはテキスト(txt)ファイル  
図・写真： Microsoft PowerPoint(ppt)あるいは jpeg ファイル  
表： Microsoft Excel(xls)、Word(doc)あるいは PowerPoint(ppt)
- 4) 文章中には、図・写真および表の挿入箇所を入れて下さい。文章中に図・写真および表を挿入した原稿を作成して頂いても結構ですが、刷り上りの書式に整えていただく必要はございません。
- 5) 演題抄録の末尾に著者プロフィールを掲載しますので、著者名、略歴、主な研究、抱負、趣味、座右の銘など簡略に記載願います（必須ではありません）。体裁は会報 40 巻（2015）の一般演題抄録をご参照下さい。
- 6) 原稿の提出は、2018 年 12 月 21 日（金）までをお願いします。
- 7) 原稿の提出は、原稿ファイルの E-mail 添付、原稿ファイルを保存した CD-ROM 並びに印刷された原稿のご郵送のいずれかでお受けします。
- 8) 原稿の送付および原稿に関するお問い合わせは下記までをお願いします。

静岡実験動物研究会 会報担当

渡辺 大

株式会社ボゾリサーチセンター 函南研究所

〒419-0101 静岡県田方郡函南町桑原三本松 1308-125

TEL : 055-978-7851(代)、FAX : 055-978-7898

E-mail : [watanabe@bozo.co.jp](mailto:watanabe@bozo.co.jp)

## ■ お知らせ

### ホームページの移転について

昨年まで運用してきました当研究会のホームページは、運用会社の事業撤退に伴い、今年2月を持って閉鎖となりました。ご不便をおかけしており、申し訳ありません。

今般、新たに以下の URL でホームページを立ち上げましたので、お知らせいたします。

お手数ですが各自で内容をご確認の上、お気付きの点やアイデアがあればご遠慮なく事務局へお知らせください。

また、本 URL をお近くの実験動物関係者にご共有いただきますようお願いいたします。

<https://shizuoka-eara.jimdo.com/>

以上